

第5学年 道徳（人権）学習指導案

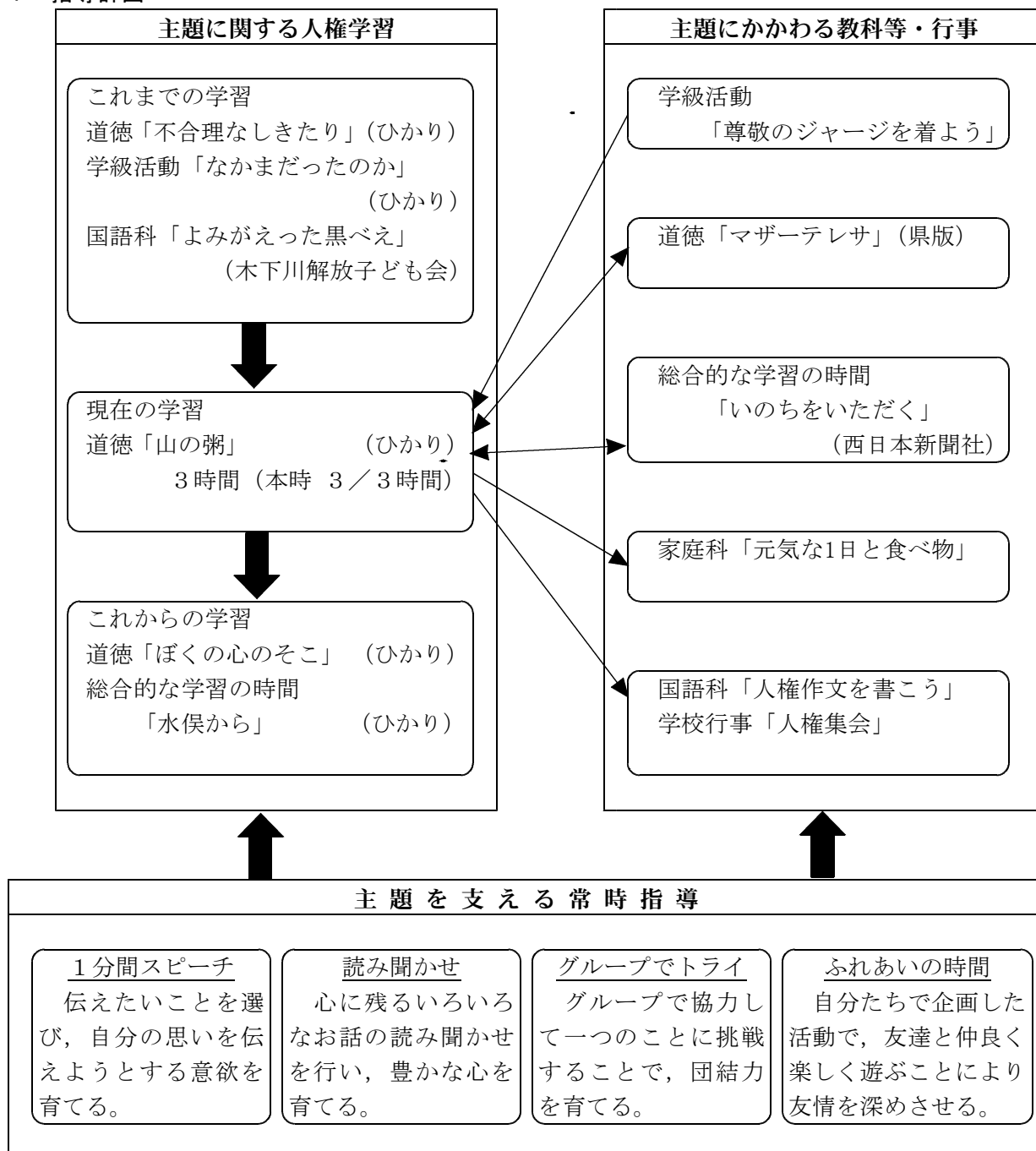
1 主 題 人としての生き方に学ぶ

2 主題設定の理由(省略)

3 ねらい

偏見や不合理の中でたくましく誇りをもって生きた平介の村の人々のすばらしい生き方を知り、差別をなくしていこうとする意欲を育てる。

4 指導計画



5 本時の学習

(1) 目標

差別を受けながらも人間としての誇りをもち、人に対する優しさを貫いた村の人たちの生き方に共感させ、差別をなくしていこうとする意欲を育てる。

(2) 個別人権課題名 同和問題

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 本時のめあてをつかむ。	○ 前時に見つけた問題点をふり返ることにより、本時の学習への方向付けをする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 平介の村の人々は なぜ農民を助けたのだろう </div>	
2 平介の村の人々がとった行為について考え、話し合う。	○ 差別を受けても農民たちの命を助けようとした村の人々の優しさや生き方について考えさせる。
3 本時のふり返りをする。	○ 友達の意見を聞いて、考えたり感じたりしたことを出し合う中で、差別や偏見を許さず、不合理なことをなくそうとする人権感覚や人権意識を高める。

(4) 評価

- ・ 差別を受けながらも、真の優しさをもって生き抜いた人々の、たくましい生き方を知ることができたか。

【知識的側面】

- ・ 平介の村の人たちの生き方に共感し、差別をなくしていこうとする意欲がもてたか。

【価値的・態度的側面】

- ・ 平介の村の人たちの生き方について自分の考えを表すことができたか。

【技能的側面】